

サイディング  
色調検索  
システムの  
ご案内



【サイディング色調検索システム】を導入しています。  
下記の方法でご覧ください。



パソコンでのアクセス

下記URLをアドレスバーに入力し、エンターキーを押してください。

<https://color.bond.co.jp/search.php>



携帯電話・スマートフォンでのアクセス

右記のQRコードをバーコードリーダーで  
読み取ってアクセスしてください。



色見本帳のご案内

SRシール®S70は約300色、SRシール®  
H100は約200色のカラーを用意して  
おり、サイディングに合わせた色調を選  
択できます(サイディングの種類によっ  
ては近い色での施工になります)。

\*色見本帳は別売になります



製造・販売元

**sunrise** サンライズ 株式会社

<http://www.sunrise-bg.co.jp/>

本社 / 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 (北浜コシビル10階)

TEL) 06-6202-7700 FAX) 06-6202-7900

関東営業所 / 〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮5-30-12 (TAKADAビル8階)

横浜営業所 / 〒224-0061 神奈川県横浜市都筑区大丸3-22 (ウエルカムビル202号)

岡崎営業所 / 〒444-0044 愛知県岡崎市康生通南3-11 (岡崎東ビル2階)

大阪営業所 / 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 (北浜コシビル10階)

広島営業所 / 〒731-0113 広島県広島市安佐南区西原4-33-41 (第2 森下ビル202号)

福岡営業所 / 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町1-1 (楠本第7ビル8階)

お問い合わせは下記までご連絡ください

\_\_\_\_\_



建 診 読 本

住宅外装リフォームガイド +  
SRシール® 総合カタログ

# シーリング材とは

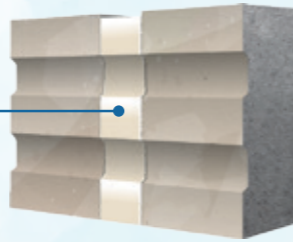
戸建住宅の外壁は1枚の大きな板が取り付けられているように見えますが、実は壁をいくつか分割した外壁部材が縦横に少し隙間をあけて取り付けられています。この隙間のことを「目地」と呼びます。目地や窓などのサッシ廻りには、ゴム状の物が埋め込まれており、このゴム状の物がシーリング材と呼ばれるものです。

## シーリング材は住宅を守る2つの役割を担っています。

### 防水材

隙間から水が壁内に侵入しないように防ぎます

### シーリング材



### 緩衝材

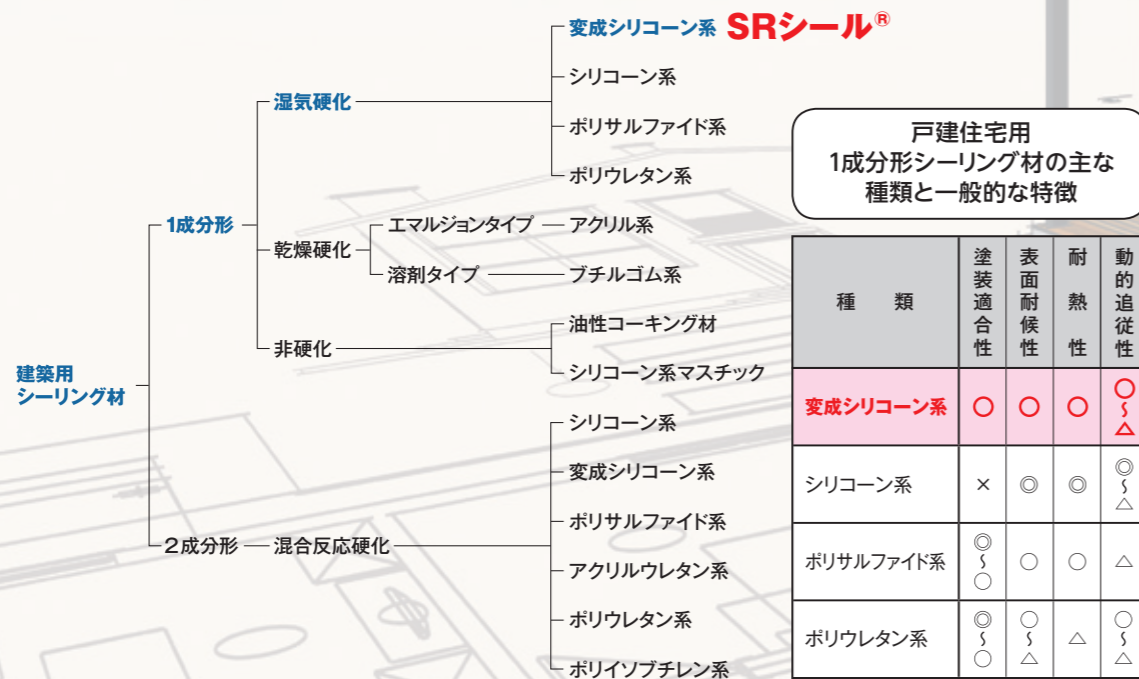
天候や地震の揺れなどによって部材が伸び縮みした際の衝突での割れを防ぎます

建築用シーリング材は種類が豊富にあり、用途も多種多様です。お家の耐久性・快適性を守る上でも、戸建住宅に合ったシーリング材を選ぶことが大切です。

今の暮らしだけでなく、将来の安心を支える投資と考え、定期的に交換することをおすすめします。

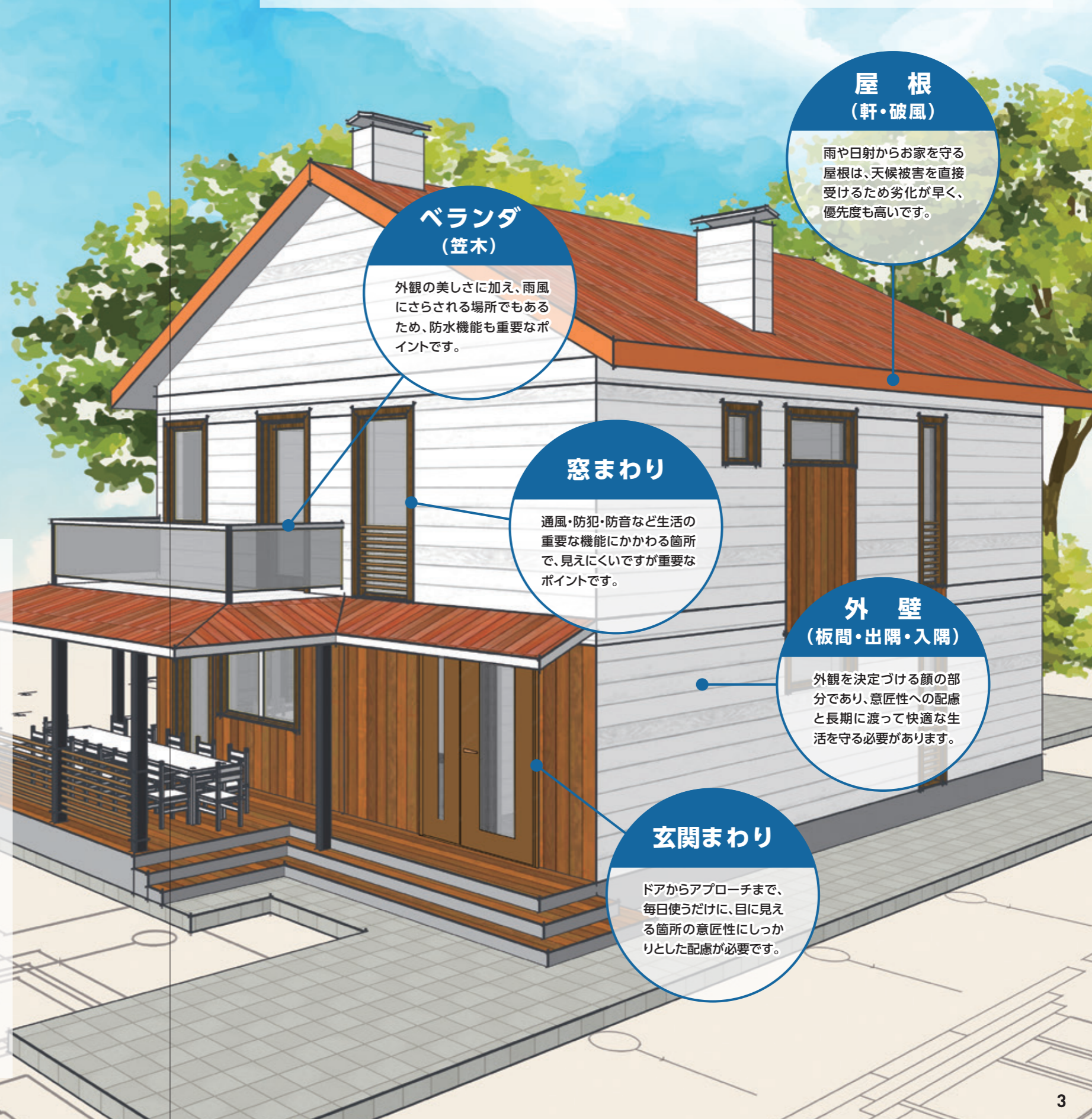
## シーリング材の種類

近年では、戸建住宅の外壁にはサイディングの採用率が高まっており、シーリング材には、耐候性・耐熱性などにすぐれる変成シリコン系が最も多く用いられています。幅広い条件にバランスよく適合していることから、同系を指定しているハウスメーカーも数多くあります。



## シール打設箇所

外壁(板間・出隅・入隅)・窓まわり・玄関まわり・屋根(軒・破風)・ベランダ(笠木)など



### 屋根 (軒・破風)

雨や日射からお家を守る屋根は、天候被害を直接受けるため劣化が早く、優先度も高いです。

### ベランダ (笠木)

外観の美しさに加え、雨風にさらされる場所でもあるため、防水機能も重要なポイントです。

### 窓まわり

通風・防犯・防音など生活の重要な機能にかかわる箇所で、見えにくいですが重要なポイントです。

### 外壁 (板間・出隅・入隅)

外観を決定づける顔の部分であり、意匠性への配慮と長期に渡って快適な生活を守る必要があります。

### 玄関まわり

ドアからアプローチまで、毎日使うだけに、目に見える箇所の意匠性にしっかりとした配慮が必要です。

外壁は、気温や温度の変化によって毎日膨張と伸縮を繰り返しており、シーリング材はその影響で少しずつ劣化していきます。シーリング材が劣化するとひびやはがれが発生し防水性や気密性が損なわれてしまい、水漏れなどのトラブルを引き起こすこともあります。

シーリング材のわずかなひびやはがれが原因となり建物内部へ損傷を与えてしまう可能性がありますのでシーリング材は目立たない部分ですが安心安全な生活を送るうえで欠かせない重要なものです。

### シーリング材の劣化一例

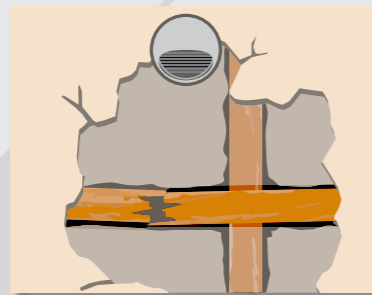


このような状況を放っておくと想定外のトラブルを引き起こす可能性があります。

漏水

腐食

基材破壊



### POINT 》シーリング材の寿命について

使用量、使用部位、施工者、施工後の条件、地域性、シーリング材の種類などにより違いはありますが、一般的に外壁用で使用されているシーリング材の寿命は5～10年程度のもので大半です。

最近では、高耐候性のサイディングや塗料に対応した、耐用年数の長い(メンテナンスサイクルを長く出来る)高耐候シーリング材が使用される機会も増えてきています。

サンライズではSRシール®H100 (P7)とSRシール®IRODORI (P9)が高耐候シーリング材になります。

耐用年数にご注意ください



### 実際のシーリング材 打ち替えリフォーム前後の比較写真



打ち替え前のシーリング材



打ち替え後のシーリング材+外壁塗装

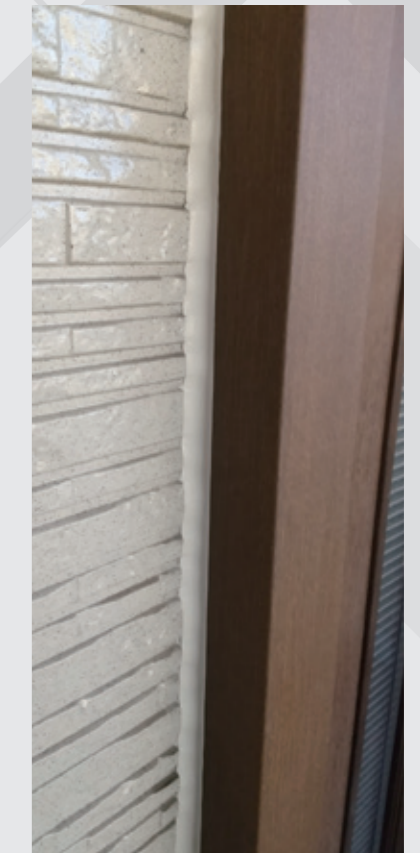
### 各シール打設箇所の打ち替え後



外壁(出隅)



窓まわり



玄関まわり

シーリング材を打ち替えることで、防水性・気密性の確保はもちろん塗り替えを同時に行うことで外観の意匠性も格段に良くなります。

サンライズは「1成分形変成シリコン系」に特化した製品開発を行い、1984年に市場投入を開始。30年以上のロングセラー製品として使用され、住宅品質の安定化に努めています。

メンテナンスサイクルを長くしたい

SRシール® H100

- 期待耐候年数30年
- 高い耐候性  
(経年劣化の発生が遅い)
- 約200色の  
カラーバリエーション

▶P.7



スタンダードにしっかりメンテナンスしたい

SRシール® S70

- 国内トップシェア\*の実績
- 期待耐候年数10年
- 約300色の  
カラーバリエーション

\*当社調べより

▶P.8



塗装の際にもメンテナンスサイクルを長くしたい

SRシール® IRODORI

- 期待耐候年数30年
- 塗装適正が抜群
- 超速硬化タイプ

▶P.9



サイディングの上に塗装したい

SRシール® NB50

- 塗装適正が抜群
- さまざまな性能を保有し、  
塗装仕上げへの高い適正
- 速硬化タイプ

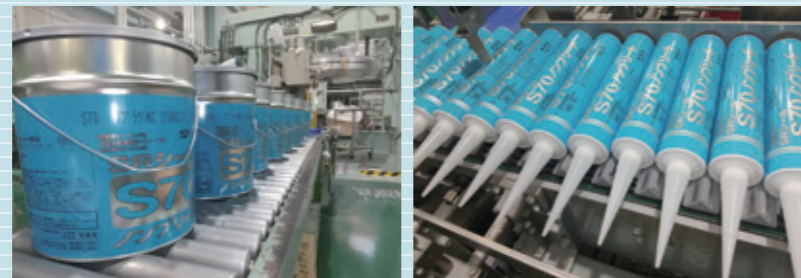
▶P.9



POINT 》 1成分形と2成分形の違い

1成分形は工場着色・脱泡された製品のため、2成分形と比べて、現場での混ぜる作業が不要となり、気泡混入や不安定な色精度などのリスクが低いタイプとなります。

1成分形は高く安定した品質で住宅を長期にわたり守ります。SRシール®は全て1成分形のシーリング材です。



ファーストクラスのクオリティ!  
住まいのロングライフパートナー!

1成分形変成シリコン系  
LM(低モジュラス)型  
SRシール® H100

高品質・高耐候サイディングへの使用に求められる性能を高い水準で満たした、ハイクオリティなシーリング材



SRシール® H100の7つのポイント

1 高耐候性(期待耐候年数30年)

従来の変成シリコン系シーリング材よりも表面耐候性が格段に優れ、メンテナンス期間が長く経済的なシーリング材です。

2 被塗装性が良好

SRシール®H100は目地汚染(ブリード)現象が発生しにくいシーリング材です。

3 接着性が抜群

特殊高分子ポリマーの使用により長期的に優れた柔軟性を維持し接着性能を維持。

4 応力緩和タイプで目地に追従

サイディングの乾燥、収縮、建物自体の動きによりシーリング材の目地幅が拡大しても、シーリング材が応力を逃し、剥離やシール破断が起こりにくくなります。

5 優れた防汚性

- ①タックが少なく汚れが付きにくい  
硬化が早く、タック(べた付き)も少ないので、汚れが付きにくい材料です。
- ②長期にわたり防汚性に優れる  
一般的なシーリング材と比べて防汚性に優れるため、長期にわたりシーリング材の美観を維持します。

6 豊富な色揃え

各種サイディングに対応しています。約200色のカラーバリエーションを用意しております。

7 優れた作業性

- ①2シーズン制(一般用・冬用)の採用  
2シーズン制(一般用・冬用)の採用により、季節に応じた施工性と硬化性を確保しています。
- ②選べる2タイプ  
施工場所、施工規模により、缶タイプとカートリッジタイプの2つから選択し、作業することができます。

▶耐候性試験

|                          | SRシール®H100 | 変成シリコン一般品 |
|--------------------------|------------|-----------|
| 初期<br>(25倍<br>拡大)        |            |           |
| 6000時間<br>経過             |            |           |
| 耐候<br>試験後<br>(25倍<br>拡大) |            |           |

\*サンシャインウェザオメーターによる厚膜耐候性試験。200~300時間が実暴露の1年に相当します。

▶メンテナンスサイクル比較

|                      | 施工 | 5年                | 10年               | 15年               | 20年               | 25年               | 30年          |
|----------------------|----|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------|
| 高耐候<br>サイディング<br>ボード |    |                   | 定期点検              |                   | 定期点検              |                   | 定期点検         |
| SRシール H100           |    |                   | 定期点検<br>不具合部分のみ交換 |                   | 定期点検<br>不具合部分のみ交換 |                   | 定期点検<br>全面交換 |
| 変成<br>シリコン<br>一般品    |    | 定期点検<br>不具合部分のみ交換 | 定期点検<br>全面交換      | 定期点検<br>不具合部分のみ交換 | 定期点検<br>全面交換      | 定期点検<br>不具合部分のみ交換 | 定期点検<br>全面交換 |

SRシール H100 → 高耐候サイディングとおおよそ同じサイクルでの全面交換となるため、コスト削減になります。

変成シリコン一般品 → 全面交換の回数が多いため、コストも手間もかかります。

\*環境や使用条件によってメンテナンス時期は異なりますので、目安として活用してください。  
\*品質保証ではなく、補修・交換(有償)時期の目安として活用してください。  
\*定期点検により、経年による補修が必要な部分が見られた場合は、部分補修してください。

# 長年の確かな実績 SRシール®のスタンダード

## 建築用シーリング材 1成分形変成シリコン系 LM(低モジュラス)型 SRシール® S70



露出目地はもちろん、塗装下地にも使える  
万能型ハイスペックシーリング材

### SRシール® S70ノンブリードの6つのポイント

#### 1 国内トップシェア※の実績

変成シリコン系シーリング材は戸建住宅サイディング用で最も多く使用されているシーリング材です。中でも、SRシール®S70は約40年の販売実績を誇り高品質で国内トップシェアの実績を誇ります。

※当社調べより

#### 2 被塗装性が良好

SRシール®S70は、目地汚染(ブリード)現象が発生しにくいノンブリードタイプのシーリング材です。

#### 3 約300色の豊富な色揃え

約300色の色数からサイディング・塗料の色調に合わせることができます(サイディング・塗料の種類によっては、近い色での施工になります)。

#### 4 万能な接着性

サイディングはもちろんアルミサッシ・樹脂サッシなど各種建材へも良好な接着性を誇ります。また、耐水・耐熱等の過酷な状況下においても優れた接着性を維持し、建物を雨水から守ります。

#### 5 優れた防汚性

硬化が早く、タック(べた付き)が少ないので汚れが付きにくい製品です。

※金属サイディングには薄層部の軟化の恐れがありますので適しません。  
※5℃以下での金属サイディングへの使用は不具合の恐れが高いため使用できません。

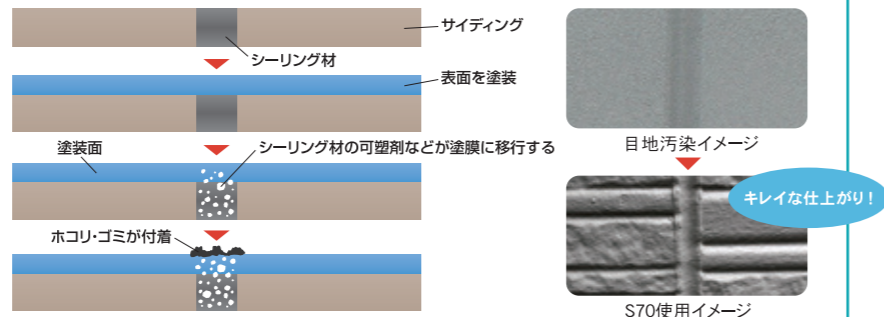
#### 6 優れた作業性

①2シーズン制(一般用・冬用)の採用  
2シーズン制(一般用・冬用)の採用により、季節に応じた施工性と硬化性を確保しています。

②選べる2タイプ  
施工場所、施工規模により、缶タイプとカートリッジタイプの2つから選択し、作業することができます。

#### 目地汚染(ブリード)とは

塗装面にべたつきを発生させること。このべたつきに、ホコリやゴミが付着し目地の汚れが発生します。SRシール®S70は、目地汚染現象が発生しにくいノンブリードタイプです。



# 彩り与える塗装のために

## 1成分形変成シリコン系 SRシール® IRODORI



高性能で塗料との相性も抜群な高寿命タイプの  
高耐候・塗装用シーリング材(ノンブリードタイプ)

### SRシール® IRODORI の特長

#### 1 ノンブリードタイプ

目地汚染(ブリード)現象が発生しにくく塗料との優れた密着性を誇ります。

#### 2 良好な接着性

長期的に優れた柔軟性を維持し接着性能を維持します。

#### 3 高耐候性(期待耐候年数30年)

表面耐候性が一般的なシーリング材に比べて格段に優れています。

#### 4 超速硬化タイプ

表面の硬化速度が一般的なシーリング材に比べて速いタイプです。冬場など低温時の硬化性も優れています。

※指触乾燥時間:23℃50%RH 2時間

# 塗装のベストパートナー

## 1成分形変成シリコン系 LM(低モジュラス)型 SRシール® NB50



塗装仕上げにベストマッチな  
ノンブリードタイプのシーリング材(塗装下地専用)



- 塗装適性とは** シーリング材表面に塗装する場合の、シーリング材と仕上塗料との相性
- 接着耐久性とは** 熱・水・光(紫外線)等の劣化条件における各種被着体への接着性
- 応力緩和性とは** シーリング材に一定の変形を加えた場合、シーリング材に発生する引張応力が時間と共に徐々に減少していく特性

NB50は塗装下地用シーリング材に求められる  
塗装適性・接着耐久性・応力緩和性の全てを兼ね備えています。  
これらの性能を保有することで四季折々の厳しい環境に対応します。

SRシール®はいずれの製品もNPO法人住宅外装テクニカルセンターの規格をクリアする高品質な製品です。創業時より基盤を築いてきた自動車用シーリング材の技術と経験を活かし、「1成分形変成シリコン系」に特化した製品開発を行い1984年に建築分野へSRシール®の市場投入を開始しました。その後、現在に至るまで高品質な製品の開発に取り組み住宅品質の安定化に努めております。

|                   | H100   | S70                        | NB50                  | IRODORI    |
|-------------------|--|----------------------------|-----------------------|------------|
| 製品荷姿              | 6L缶タイプ(金属缶)                                      |                            |                       |            |
|                   |  |                            |                       |            |
|                   | 6L缶  | 専用プライマー(1液変成シリコンLM専用)150g  | プライマー用刷毛              |            |
|                   | 1缶   | 1缶                         | 1本                    |            |
|                   | カートリッジタイプ(プラスチックカート)                             |                            |                       |            |
|                   |  |                            |                       |            |
|                   | [H100] 333ml                                     | [S70, NB50, IRODORI] 320ml | 専用プライマー(1液変成シリコンLM専用) | プライマー用刷毛   |
|                   | 10本  | 10本                        | 1缶                    | 1本         |
|                   |  |                            | N2ノズル                 |            |
|                   |  |                            | 10本                   |            |
|                   | ※専用プライマー・刷毛が同梱となっております。<br>※N2ノズルはカートリッジに装着済みです。 |                            |                       |            |
| 露出仕様              | ◎  | ◎                          |                       |            |
| 塗装性<br>(※1)       | ◎  | ◎                          | ◎                     | ◎          |
| 耐候性               | ◎  | ○                          | ○                     | ◎          |
| 期待耐候年数            | 30年  | 10年                        | 10年                   | 30年        |
| カラー               | 約200色  | 約300色                      | 2色<br>(シロ・ライトグレー)     | 1色<br>(シロ) |
| 指触乾燥時間            | 一般用 冬用   | 一般用 冬用                     | 一般用 冬用                | 通年用        |
| ・5°C40%RH<br>(※2) | 72h 36h  | 72h 48h                    | 72h 24h               | 16h        |
| ・23°C50%RH        | 12h 7h   | 8~16h 4h                   | 9h 4h                 | 2h         |
| ・35°C60%RH        | 4h —   | 4h —                       | 3h —                  | 1h         |

※1 塗料の種類によって密着性や汚染性が異なりますので、事前に確認の上ご使用ください。  
 ※2 5°C以下の環境下での施工は不具合に繋がる可能性がありますので控えてください。

手順を知っておくことで、より精度の高い施工につなげることができます。

前準備

リフォーム時の打ち替え施工

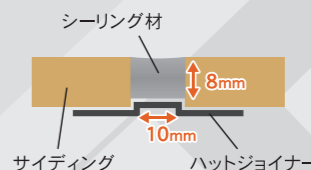
既存シーリング材の撤去

サイディングとシーリング材の間にカッターを入れ、切り取ります。

新築時の施工

刷毛・ウエス等を使い、目地のほこり、汚れを取り除きます。清掃後、目地形状の確認をします。

適切な目地形状  
目地幅10mm×深さ8mm



POINT

- ・サイディング素地が完全に出るように取り除きましょう。
- ・三面接着にならないように確認しましょう。

1

マスキングテープをサイディングの目地際に貼る

マスキングテープは、目地際に隙間なく、浮き上がらないように押し付けて貼ります。



POINT

- ・シーリング材が薄膜にならないように目地際にぎっぴりと貼ります。

2

専用のプライマーを塗布する

プライマーの塗り残しや塗布不足は、シーリング材の剥離の原因となりますので、塗りムラがないようきちんと塗ってください。



注意

- ①プライマー塗布後、30~60分乾燥させてください。
- ②プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
- ③その日のうちにシーリング材を使用しなかった場合は塗り直してください。

3

シーリング材を充填

空気が入らないようにしっかりと打ち込みます。  
**厚み1mm以下(金属サイディング等で発生する薄層部)でシーリング材を施工すると著しく劣化(白化・軟化)する可能性があります。**



SRシール標準施工メーター数

目地幅10mm×目地深さ8mmの場合

|             |      |
|-------------|------|
| 320mlカートリッジ | 3.2m |
| 333mlカートリッジ | 3.3m |
| 6L缶         | 60m  |

※ロス分を20%として算定しております。  
 貴社実績により補正換算してください。

4

ヘラで押さえ、表面をきれいに仕上げる

ヘラ押さえすることにより、目地の隅々までシーリング材を行き渡らせます。その後、意匠性を良くするために、ヘラ仕上げをします。



ヘラ仕上げ可能時間の目安

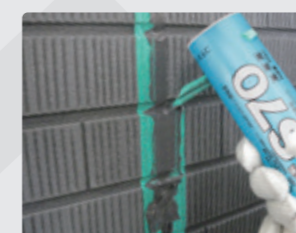
|     | 夏季<br>(35°C) | 春・秋<br>(20°C) | 冬季<br>(5°C) |
|-----|--------------|---------------|-------------|
| 一般用 | 60分          | 3時間           | ×           |
| 冬用  | ×            | 60分           | 6時間         |

※×印の使用は推奨できません

5

マスキングテープをはがす

ヘラ仕上げ後なるべく間を置かず、上から下に向かってはがします。



POINT

- ・ヘラや棒等に巻きつけていくとサイディングを汚さずに取れます。